

壁操作器(一般屋内用)

適合システム	無線照明制御システム LinkLED Air シリーズ (照明器具、照明制御機器は専用です。本機は専用の適合システムと組み合わせることにより、無線での操作が行えます。適合システム以外ご使用になれません) 操作・設定方法は「タブレットの取扱説明書」をご確認ください。
形名	TTFBWS08A

このたびは壁操作器をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

工事店様へ	・工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。
お客様へ	・お読みになったあとも必ず保管してください。

■安全上のご注意



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を記載しています。

- ・改造や分解したり、部品を変更して使用しないでください。火災、やけど、けがの原因となります。修理はお買いあげの販売店または、弊社の商品ご相談センターにご相談ください。
- ・異常な臭いや異音がしたり、過熱、発煙したときは、速やかに電池を抜いてください。異常な動作が発生した場合はお買いあげの販売店または、弊社の商品ご相談センターにご相談ください。
- ・加熱や火の中に投入しないでください。乾電池の液漏れ、破裂などにより、火災、やけど・けがの原因になることがあります。
- ・水がかかったり、湿気の多い場所、極端な高温、低温の場所、埃の多い場所では使用しないでください。火災、やけど、故障の原因になります。
- ・壁操作器の近くや上に、液体の入った容器を置かないでください。液体がこぼれて内部に入ると、火災や故障の原因になります。万一本体内部に入った場合は、電池を抜き、お買いあげの販売店に点検を依頼してください。
- ・乳幼児の手の届く場所に置かないでください。乾電池を飲み込んだときは、すぐに医師に相談してください。

■施工上のご注意



注意

お使いになる方への危害と財産の損害を未然に防ぎ商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

- ・照明器具を設置する同フロア内の壁などに、照明器具電源を開閉することのできるスイッチを必ず設けてください。
- ・壁操作器と照明器具の通信距離は15 m以内です。通信が可能な距離はご使用場所の環境により変わります。
- ・次のような使用環境では、動作しないことがありますのでご注意ください。
 - ・天井材が金属製(メッシュ天井等も含む)や金属で補強された材料※1で出来ている。
 - ・天井裏で照明器具の電源(無線ユニット)および本体の周囲が、全て金属製の壁等で覆われている。
 - ・壁操作器と照明器具の間に、金属や一部に金属を含む材料※2でできた電波を通しにくい障壁がある。
 - ・壁操作器と照明器具の間にある壁内や天井内の断熱材に、アルミ箔を張り付けたグラスウールを使用している。
 - ・操作する人の体の向きで電波を遮っている。
 - ・壁操作器の近くで直流電圧で駆動するモータなどの機器が動作している。
 - ・壁操作器の近く(10 m以内)で、マイクロ波治療器や電子レンジを使用している。
 - ・照明器具が、梁等により遮られている。
- ※1 鉄筋コンクリート等 ※2 網入りやLowEなどのガラス材、鉄筋コンクリート等
- ・無線周波数2.4 GHz帯で通信する無線LANなどの機器がある設置環境では、電波ノイズにより壁操作器の動作に影響を受けたり他の機器の動作に影響を与える場合があります。電波ノイズの影響を受けると、ボタン機能設定時のエラーや照明動作の遅れなどの不具合が生じる場合があります。他機器と使用する場合は影響ない距離を離してください。
- ・医療機器やその周辺、または航空機器や航空機内などへは使用しないでください。
- ・本商品は国外の電波法には適合していません。日本国内でのみ使用可能です。国外へ輸出することはできません。
- ・壁操作器の取り付けは、重量に耐える場所に取扱説明書に従って行なってください。取り付けに不備があると落下の原因となります。

■使用上のご注意

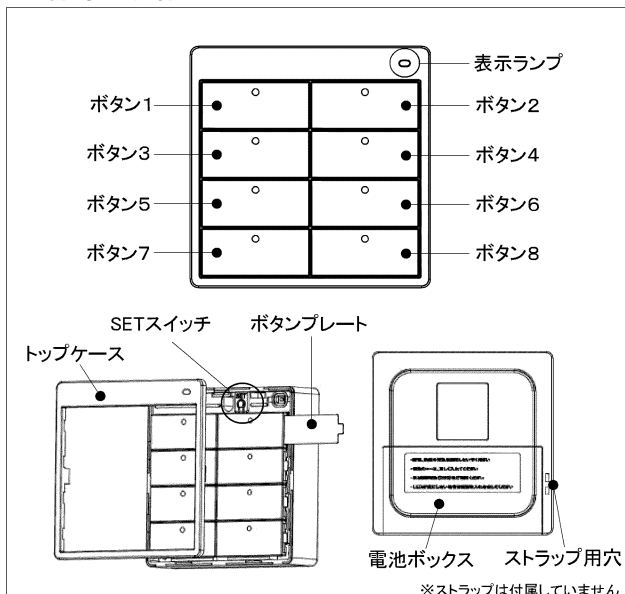


注意

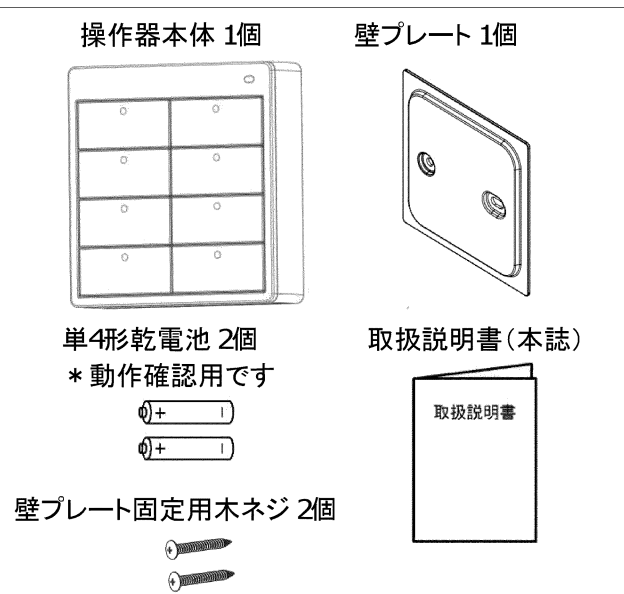
お使いになる方への危害と財産の損害を未然に防ぎ商品を安全に正しくお使いにいただくために、重要な内容を記載しています。

- 故障、誤動作が人命に関わる機器などの高度な信頼性が要求される用途へは使用しないでください。
- 壁操作器は、電波法に基づく特定小電力無線通信システムの無線局の端末設備として、技術基準に適合した部品が内蔵されています。本器具に内蔵している適合部品を分解改造することや、認証ラベルを剥がしたりラベルの無いものを使用すると法律で罰せられることがあります。
- 照明器具を無線操作する場合は、タブレットによるシステム機器登録が必要です。別のタブレットによりシステム機器登録された照明器具の操作はできません。システム機器登録の詳細はタブレットの取扱説明書をご確認ください。
- 照明器具を操作する場合は、照明器具の明るさの変化がわかる場所で操作してください。
- 無線通信の混信、フェージング、電波ノイズ、障害物、通信距離など、使用環境の影響で動作が遅れる場合があります。
- 壁操作器は屋内専用で、5°C～35°Cの範囲で使用するように設計されています。高温または低温で使用しますと故障の原因となります。規定範囲内でご使用ください。
- 壁操作器は非防水です。水を掛けたり、濡れた手で本製品の操作や、屋外や湿気、水気のある場所で使用しないでください。湿気の浸入による故障の原因になります。
- 単4形電池2個でご使用ください。極性表示〔+〕と〔-〕を間違えて挿入しないでください。種類の違う乾電池や新しい乾電池と使用した乾電池を混在して使用しないでください。乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎて使ったり、使い切った乾電池を使用しないでください。液漏れによる故障、火傷の原因になります。
- 乾電池を長期間使用しない場合は、乾電池をはずしてください。液漏れによる故障、火傷の原因になります。
- 乾電池から液漏れしたときは、液に直接触れないでふき取ってください。液に触れたときは、水でよく洗い流してください。
- 高い場所に置かないでください。落下してけがや故障の原因になります。
- 踏みつけたり、投げたりしないでください。けがや故障の原因になります。

■各部の名称

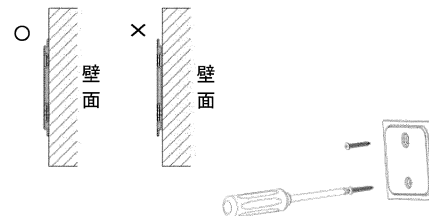


■同梱品



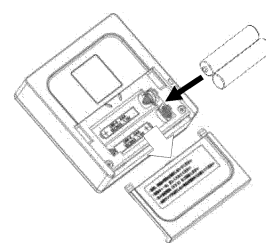
■壁プレートの取り付け方法

- 壁プレートを凸面を手前に向けて、3mm用のプラスドライバーを使用し付属の木ネジで壁に取り付けて固定してください。
- 木ネジは2本とも最後までねじ込んで、壁プレートがガタ付かない様に固定してください。最後までネジ込められていないと落下の原因となります。
- しっかりと固定できない壁には取り付けしないでください。
- 壁プレートが固定できましたら、本体の裏面のくぼみが壁プレートと重なるように押し当て、本体にガタが無く固定できることを確認してください。



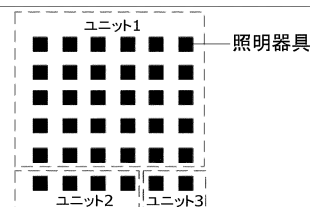
■乾電池の入れ方とご注意

- 乾電池を装着する場合は裏面の電池ボックスのふたを押しながら、図の矢印方向にスライドさせて開け、単4形乾電池2本を+、-の極性を間違えないように入れふたを閉めてください。
- ご注意
アルカリ乾電池またはマンガン乾電池をご使用ください。
乾電池の寿命は1日10回の操作で1年が目安です。
電池残量が少なくなると表示ランプが橙色で3回点滅します。電池を交換してください。
乾電池の交換の際は2本とも交換してください。
乾電池を外した状態でも残留電圧によりボタンを押すと照明が制御されることがあります。



■製品の概要

- ・お手もとの操作器のみでLinkLED Airシリーズの照明器具の点灯／消灯、照明状態の再生操作が簡単にできます。
- ・ユニットと呼ぶ照明を制御する単位に個々の照明器具を登録し、操作器の各ボタンに、個別、グループ、パターンの3つの操作方法を設定することで、無線制御により、フロア内の器具をユニット単位で同時に点灯／消灯や照明状態を再生することができます。
- ・操作器の各ボタンの設定は専用のタブレットを使用します。

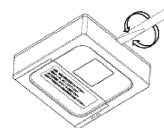


■各機能の設定方法

- ・専用タブレットによりに各ボタンの操作方法および制御する照明器具を設定します。各機能を設定する場合は以下の手順に沿ってください。

①トッププレートの取り外し

壁操作器のトッププレートを本体の上面の窪みにマイナスドライバーを差し込み、回転させて外してください。先端の厚さが0.5mmマイナスドライバーをご使用ください。無理な力がかかると、トッププレートが変形や破損するおそれがあります。

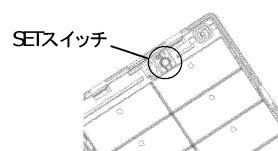


②設定作業の開始

SETスイッチを3回連続で押してください。表示ランプが橙色に点滅します。

以下の設定機能が可能となります

- ・各ボタンの機能設定
- ・システム機器登録および解除
- ・初期化

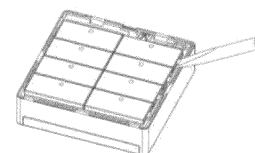


③設定作業の解除

SETスイッチを1回押してください。

④ボタンプレートへの機能の記載

ボタンに制御を設定した場合はその内容をわかり易くボタンプレートに必ず記載してください。記載しなかったり、不明確な表示をした場合は事故に繋がる恐れがあります。プレートの端の凸部分をマイナスドライバーやピンセットなどで摘み引き出してください。



⑤トッププレートのセット

設定作業が終了しましたら、ボタンプレートを挟み込まないようにトッププレートを装着してください。

■操作方法

・ボタンの操作方法の設定

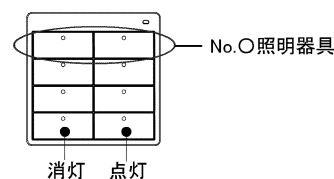
専用タブレットによりに各ボタンの操作方法および制御する照明器具を設定します。SETスイッチを3回連続で押すと設定作業になります。専用タブレットからの操作を待ってください。

・個別操作方法による点灯／消灯

個別操作に設定されたボタンを押すことで、ユニット単位で同じユニット内照明機器を点灯／消灯することができます。

ボタンの1と2、3と4、5と6、7と8がそれぞれ対となり、左側ボタンを押すと消灯、右側ボタンを押すと点灯することができます。

操作方法が未設定のボタンに最大4ユニットまで設定できます。

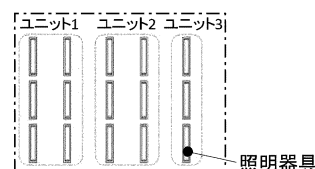


・グループ操作方法による点灯／消灯

グループ操作に設定されたボタンを押すことで、ユニット単位でグルーピングされた同じユニット内照明機器を点灯／消灯することができます。

ボタンの1と2、3と4、5と6、7と8がそれぞれ対となり、左側ボタンを押すと消灯、右側ボタンを押すと点灯することができます。

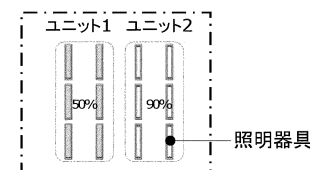
操作方法が未設定のボタンに最大4グループまで設定できます。



・パターン操作方法による明るさ制御

パターン操作に設定されたボタンを押すことで、ユニット単位で設定した照明器具の明るさで再生することができます。

操作方法が未設定の各ボタンに個別で最大8パターンまで設定できます。



・システム機器登録

最初に専用タブレットによりに壁操作器をシステム機器登録してください。

SETスイッチを3回連続で押して、設定作業に入り専用タブレットからの操作を待ってください。

・システム機器登録の解除

専用タブレットによりシステム機器登録を解除することができます。

SETスイッチを3回連続で押して、設定作業に入り専用タブレットからの操作を待ってください。

・初期化

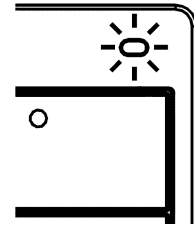
工場出荷時の設定に戻すことができます。

SETスイッチを3回連続で押して、設定作業に入り、ボタン1、ボタン4、ボタン8の順に押してください。

・表示ランプ

運用や操作時の本体の状態により以下のように表示ランプが点滅します。通常状態時は消灯しています。ボタンを押しても表示ランプが点滅しない場合は電池の残量が無い可能性があります。乾電池を交換してください。

ボタン操作時	・正常に通信が完了 : 緑色が素早く2回点滅 ・電池の電圧が低下 : 緑色が素早く3回点滅 ・システム機器の未登録 : 赤色と緑色が素早く交互に3回点滅 ・ボタンの機能未設定 : 赤色が素早く2回点滅 ・通信可能な照明器具なし : 緑色がゆっくり3回点滅
設定作業時	・設定作業指示待ち状態 : 緑色がゆっくりと連続で点滅



■故障かなと思ったら

現象	考えられる原因	処置
壁操作器で照明器具が操作できない	正しく乾電池がはいっていない	乾電池を正しく入れてください
	乾電池の電圧が低下している	新しい乾電池に交換してください
	照明器具との間に遮蔽物がある	照明器具が見える位置に移動して操作してください
	照明器具に電源が供給されていない	照明器具に電源を供給してください

■保証とアフターサービス

弊社ホームページに掲載のメーカー保証規程をご確認ください。修理を依頼される場合は『修理サービス規程』をご確認ください。

メーカー保証規程 : https://www.tlt.co.jp/tlt/support/warranty/warranty_policy.htm
修理サービス規程 : https://www.tlt.co.jp/tlt/support/repair_service/repair_policy.htm



メーカー保証規程 修理サービス規程

ご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または弊社ご相談センターにお問い合わせください。その際は商品の形名、お買い上げ時期、故障の状況などをお知らせください。

■保証について

・メーカー保証期間は、商品お買い上げ日より(引き渡し日)1年間です。

■お手入れについて

- ・お手入れの際は電池を抜き取ってください。
- ・ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどの薬品で拭かないでください。本体が傷む原因となります。
- ・やわらかい布でからぶきしてください。水ぶきはしないでください。故障の原因となります。

■補修用性能部品の保有期間

弊社は、本装置の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは本装置の機能を維持するために必要な部品です。

※補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

※材料の終息等により、保有期間前に修理できない場合があります。

■免責事項

本装置が次の場合の使用において生じた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
(1) 本装置の故障、誤動作、不具合、データの消失、あるいは停電時の外部要因によって生じた損害等の純粋経済損害
(2) 医療機器、生命維持装置、航空交通管制機器、集団輸送システム、その他人命に関わる機器・装置・システムでの使用

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048 (通話料: 無料)
携帯電話 046-862-2772 (通話料: 有料)
FAX 0570-000-661 (通信料: 有料)
ホームページアドレス <https://www.tlt.co.jp/>

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ライテック株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

001U232A